



# 学びの庭

## 学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた児童の育成を図り、  
児童一人一人のよさや可能性を伸ばす。

創立 明治5年  
1872年

令和元年（2019年）12月26日

発行責任者 校長 岩下清彦

## 充実した2学期終了

80日間にわたる2学期が今日で終わりました。熱中症が心配された厳しい残暑の8月から、寒さの厳しい12月までの4か月。長いようですが、振り返ると日々が充実した、短く感じた2学期でした。全校で気持ちを一つにして取り組んだ秋季大運動会、楽しい思い出がたくさんできた秋の校外学習、縦割り班で協力して取り組んだ「フェスティバルたまもろ」など、大きな学校行事が数多くありました。子どもたちは、それぞれの行事に全力で取り組み、一つ一つの行事を終えるたびに大きくたくましく成長してきました。



秋季大運動会の6年生の演技

ご家庭でも、この1年を振り返るとともに、子どもたちの2学期の生活面、学習面の成長ぶりを、ぜひ振り返っていただければと思います。保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、実り多い充実した2学期となりました。ありがとうございました。子どもたちのさらなる成長のため、来たる年もご家庭とさらに力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。年末年始、お体には十分に気を付けられ、どうぞよいお年をお迎えください。

## 冬休みにしかできない貴重な体験を

明日から冬休みが始まります。冬休みは日数こそ少ないですが、家族をはじめ親類や地域の方々とのふれあい、歳末や新年独特の雰囲気を実感できる時期でもあります。

子どもたちには、家族の一員としての家事の分担、お手伝い、年賀状づくり、地域の行事への参加などを通して、人と人とのつながりを意識してほしいと願っています。そして、人と人をつなぐ、あいさつの仕方を身に付けていくことができる機会にもしてほしいと思います。この冬休みを「生きた学習の場」とするために、ぜひ、ご家庭で冬休みにしかできない貴重な体験をさせてください。



### お手伝いで 「役立つ自分」を



年末年始、子どもたちには、たくさんのお手伝いをさせてください。子どもは、人のために役立つ経験をすることで、自己有用感が高まり自信がもてます。低学年の子どもたちでも「役立つ自分」を感じ、それが積極的に物事に取り組むことにつながります。また、自分も家族や地域、友達など周囲の人に支えられていることに気付き、その人々の大切さやありがたさを感じるようにもなります。そして、子どもたちが一生懸命お手伝いをしてくれた時には、「あなたがいてくれて本当に助かった。ありがとう。」という感謝の気持ちを言葉にして伝えてあげてください。



## 年末年始のあいさつを



年末年始ならではの「今年もお世話になりました」「よいお年をお迎えください」「あけましておめでとうございます」などのあいさつをさせることで、地域社会や家族にとって自分は大切な一員であるという自覚をもたせ、地域を愛する心を育てることにつながります。

## 健康、安全に過ごすために

子どもたちには、学級担任をとおして健康や安全に注意することについて指導しました。お年玉などで多額のお金を持ち歩き、犯罪に巻き込まれることも心配されます。危ないと思う所へは近づかないことや、交通安全に気を付けること、スマートフォンやインターネットの使用のルールなど、改めてご指導ください。また、個別懇談でお渡しした「有意義な冬休みを過ごすために」、児童会からの「冬休みの生活の決まり」を再度ご確認ください。

# あさかぜ清掃で校庭がきれいに

運動会の後や落ち葉の季節など、年に数回、業前の「あさかぜ」の時間を使って、あさかぜ清掃を行っています。美化委員会が運営の中心になって、縦割り班ごとに決められた分担場所に分かれて、ごみや小石、落ち葉などを集めまています。



12月19日(木)のあさかぜ清掃では、上級生がリーダーシップをとりながら、落ち葉やごみを袋に、小石はバケツに集めました。縦割り班みんなで協力して、短時間できれいにすることができました。

自分たちの学校を自分たちの手できれいにすることで、学校に対する愛着や誇りを育むことにつながっていくことを期待しています。

## 「甲州弁で語る昔話と伝説」を聞かせていただきました

12月16日から23日にわたって、「山梨むかしがたりの会つくしんぼうグループ」の方々に来校していただき、1～4年生が「甲州弁で語る昔話と伝説」を聞かせていただいたり、わらべ歌を教えていただいたりしました。昔から伝わる「山の背くらべ」「エトのいわれ」「甲斐のみずうみ」「尻っぴりよめ」などを甲州弁でお話ししていただきました。情景を思い浮かべられるよう、声の強弱や抑揚を工夫した語り口に、子どもたちは引き込まれ、興味深く聞き入る姿が見られました。子どもたちが日本や山梨の伝統や文化、風習などに触れる貴重な体験となりました。



## 校庭拡張工事が進んでいます



本校の児童数は、昭和58(1983)年度に649名となった1回目のピークから減少に転じ、平成9(1997)年度に418名になりました。その後、再び増加傾向となり、現在は703名にまで増加しています。一方、現在の本校校庭の面積は8338㎡で、文部科学省の設置基準は満たしているものの児童一人あたりの面積は他校と比べて狭い状況にあります。休み時間には大勢の子どもたちが校庭いっばいに走り回り、体育の授業では走路の配置に制約もあります。また、運動会では通路の確保も困難なほどの混雑状況になっています。

このような状況の中、本校PTAの皆様、「校庭拡張を実現する会」をはじめとする地域の皆様の熱心な取組のおかげで、校庭拡張が市の事業として進められています。市と市教育委員会によると、すでに取得した校庭の南東部に隣接する民有地2908㎡を整備して校庭と一体化し、校庭の面積は約1.3倍になる予定です。今年10月に始まった道路の付け替え工事は、水道管や側溝の付け替え、電柱の移転なども含め、今年度中に終わり、来年度は校庭にある倉庫や夜間照明、フェンスや防球ネットなどを一部移動させるとのことです。順調に進めば、来年度中に工事が終了する計画となっています。



東館から望む校庭拡張予定地

なお、校庭拡張工事に関連して、1月6日から31日までの予定で、学校東側道路の一部が午前9時から午後5時まで車両通行止めになります。学校周辺の道路が迂回路になり、通学路の交通量が増加することが予想されます。学校でも交通安全指導を行いますが、ご家庭でもご指導をよろしくお願いします。

〒400-0814  
山梨県甲府市上阿原町491番地  
電話 055-233-2447  
FAX 055-233-2451  
E-mail: tamamoro-e@kofu-ymn.ed.jp

